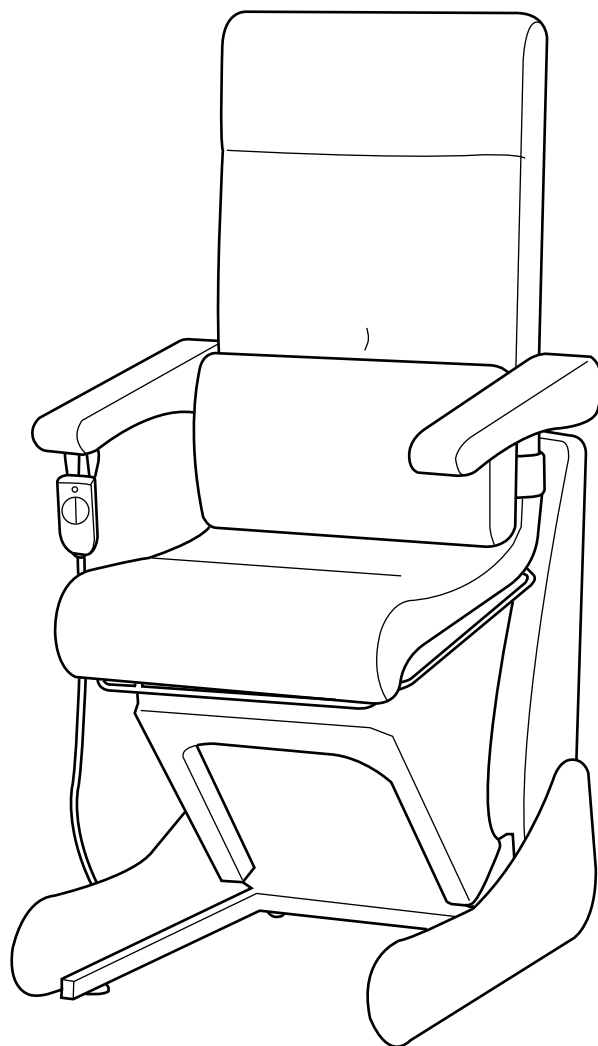


楽いす楽座

電動起立補助座椅子 のぞみII 取扱説明書



- この度は、電動起立補助座椅子『のぞみII』をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございました。
- この商品を安全に正しくお使い頂くために、ご使用になる前にこの取扱説明書をお読みになり、十分に理解してください。
- お読みになった後は、いつも手元に置いてご使用ください。
- 保証書を必ずお受け取り下さい。

目次

安全上のご注意	2
使用上のご注意	4
各部のなまえとはたらき	5
使いかた	6
バッテリーの着脱・充電方法	8
お手入れと保管	10
故障かなと思ったら	10
仕様	10
保証とアフターサービス	11

安全上のご注意

- ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使い下さい。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください。
- 表示と意味は次のようになっています。

 警告	誤った取り扱いを すると、人が死亡または重 傷を負う可能性が想定 される内容を示します。	 禁止	●は、禁止(してはいけないこと)を示します。 具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。
 注意	誤った取り扱いを すると、人が ^{※1} 傷害を負ったり、 ^{※2} 物的損害の発生が想 定される内容を示しま	 強制	●は、強制(必ずすること)を示します。 具体的な強制内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。
		 注意	△は、注意を示します。 具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。

※1 傷害とは、治療に入院や長期の通院を要しない、けが、やけど、感電などをさします。

※2 物的損害とは、家屋・家財及び家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

警告

 強制	動かなくなったり、水に濡れた場合、異常がある場合はすぐに電源プラグを抜くこと 漏電やショートなどによる火災・感電の恐れがあります。お買い求めの販売店に点検・修理を依頼してください。	 分解禁止	分解・改造・修理をしないこと 火災・感電・けがの原因となります。
 強制	座を昇降させるときは、背もたれ部・座部・肘掛部の間に手や腕や脚を挟まないようにすること けがの原因となります。	 禁止	電源コードや電源プラグが傷んだりコンセントの差し込みがゆるいときは使用しないこと 感電・ショート・発火の原因になります。
 禁止	電源コードを傷めないこと 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理やりに曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、座椅子でつぶしたり、重いものを載せたりしないこと また、移動中は挟み込んだりしないこと 電源コードが破損し、火災の原因となります。	 強制	座を昇降させるときは安全バーの隙間や座の下に足や手を入れないようにすること、駆動部の下に子供や動物がいないこと、及び物が無いことを確認すること けが・事故の原因となります。
 強制	座を昇降させている時に前後左右から圧力をかけないで下さい。 転倒するおそれがあります。	 禁止	100V以外では使用しないこと 火災・感電の原因となります。

⚠ 警告

 禁 止	子供を座椅子の上や下で遊ばせないこと けがや故障の原因になります。	浴室など湿気の多い場所で使ったり、保管しないこと 感電・火災・故障の原因になります。
	子供だけで使わせたり、自分で意思表示できない人には使用させないこと、また幼児を近づけないこと 感電、けがの原因になります。	電源コードやリモコン用コードは椅子の下や背の間などを通さないこと 断線、故障の原因になります。

⚠ 注意

 プラグを抜く	停電のときは直ちに電源プラグをコンセントから抜くこと 再通電されたときに事故の原因になります。
---	--

 プラグを持って抜く	ご使用後は電源プラグをコンセントから抜くこと 絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になることがあります。	お手入れの際は電源プラグをコンセントから抜くこと 感電やけがをすることがあります。
	電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに先端の電源プラグを持って引き抜くこと 感電やショートして発火することがあります。	

 強 制	電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込むこと 感電・ショート・発火の恐れがあります。	運搬の際は2人以上で行い、静かに設置すること 破損や傷の原因になります。
	電源コードに脚を引っ掛けないように気を付けること けがの原因になります。	水平な場所で使用すること 故障や事故の原因になります。

 濡れ手禁止	濡れた手で電源プラグを抜き差ししないこと 感電の原因になります。	濡れた手でリモコンを操作しないこと 故障・誤作動の原因になります。
--	-------------------------------------	--------------------------------------

 禁 止	転倒しやすい物や窓の近くに座椅子を設置しないこと 家財を傷めたり、けがの原因になります。	座椅子を倒したり強い衝撃を与えないこと けがや故障の原因になります。
	電源プラグにピンやゴミを付着させないこと 感電・ショート・発火の原因になります。	座椅子や機械に水をかけないこと 感電や故障の原因になります。
	脚部の間に枕などを置かないこと 座を昇降するときに挟み込まれ故障の原因になります。	座椅子に複数人で乗らないこと けがや故障の原因になります。
	木床や畳など傷つきやすい床面で引きずっての移動はしないこと 床面に傷がつきます。	人や物を乗せて移動しないこと けがや故障の原因になります。
	ベンジン・シンナー等で拭いたり、殺虫剤を掛けないこと 感電・引火の原因になります。	背もたれ部や肘掛部には乗らないこと けがや故障の原因になります。
	張り地や安全カバーを無理に引っ張ったり、刃物やとがったもので突き刺したりしないこと けがや故障の原因になります。	

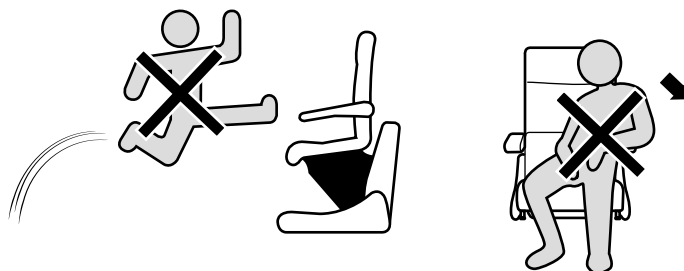
使用上のご注意

電動昇降座椅子を使用する際は、故障及びけがの原因となる下記のような使用をお止め下さい。

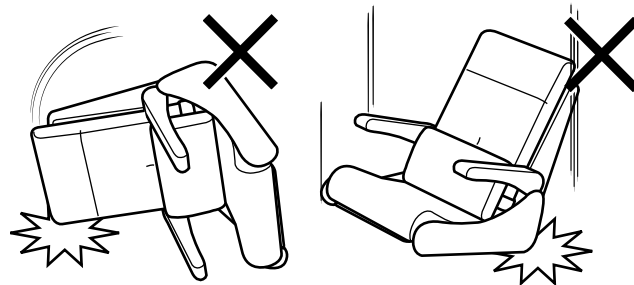
1. 肘掛けなど座面以外に座ったり、座面の上に立ったり、耐荷重（90kg）以上の荷重を掛けしないで下さい。



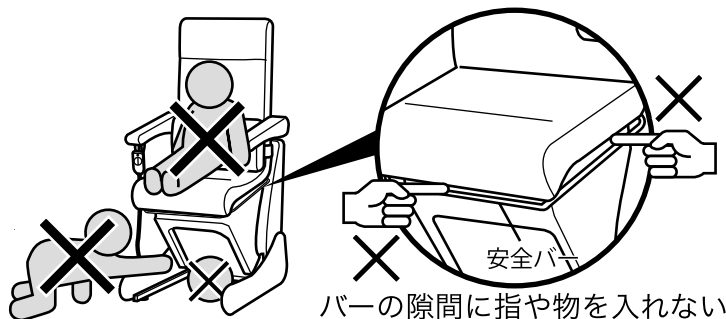
2. 座椅子に勢いをつけて座ったり、飛び乗ったりしないでください。
また肘掛けの一方に寄りかかって体重を掛ける等、不安定な体勢で作動させないで下さい。



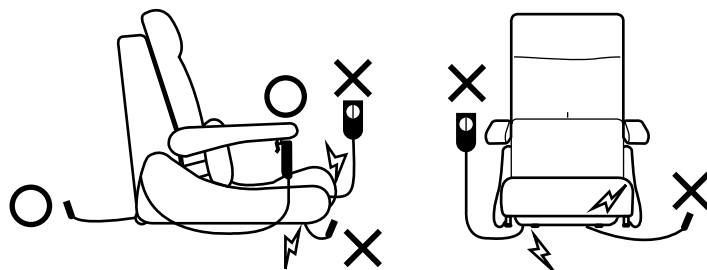
3. 座椅子をひっくり返したり、落下させる等、大きな衝撃を与えないで下さい。
座椅子を持ち上げて運ぶ際は、必ず2人以上で移動させて下さい。



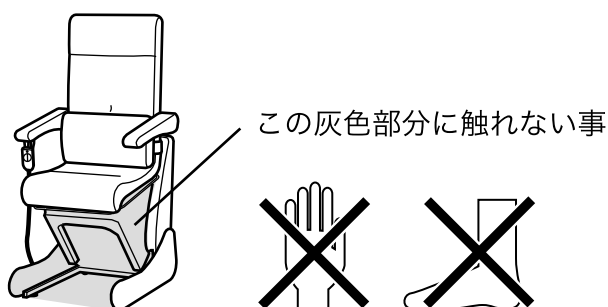
4. 子供だけで操作したり、作動中に近づけないようにして下さい。
座の下に手足や物を入れないで下さい。
けがや事故の原因となります。
安全バーの隙間に指や物を入れないで下さい。
安全装置が正しく働かず事故の原因になります。



5. 電源コードやリモコン用コードは座面の下や脚の下を通さないで下さい。
絡まって断線や故障の原因となります。



6. 使用中、座椅子の駆動部（右図のグレー部分）には絶対触れないで下さい。
駆動部を覆っている安全カバーは手や脚等を挟む事を防ぐための手段のひとつとして取り付けられている物です。絶対に外さないで下さい。

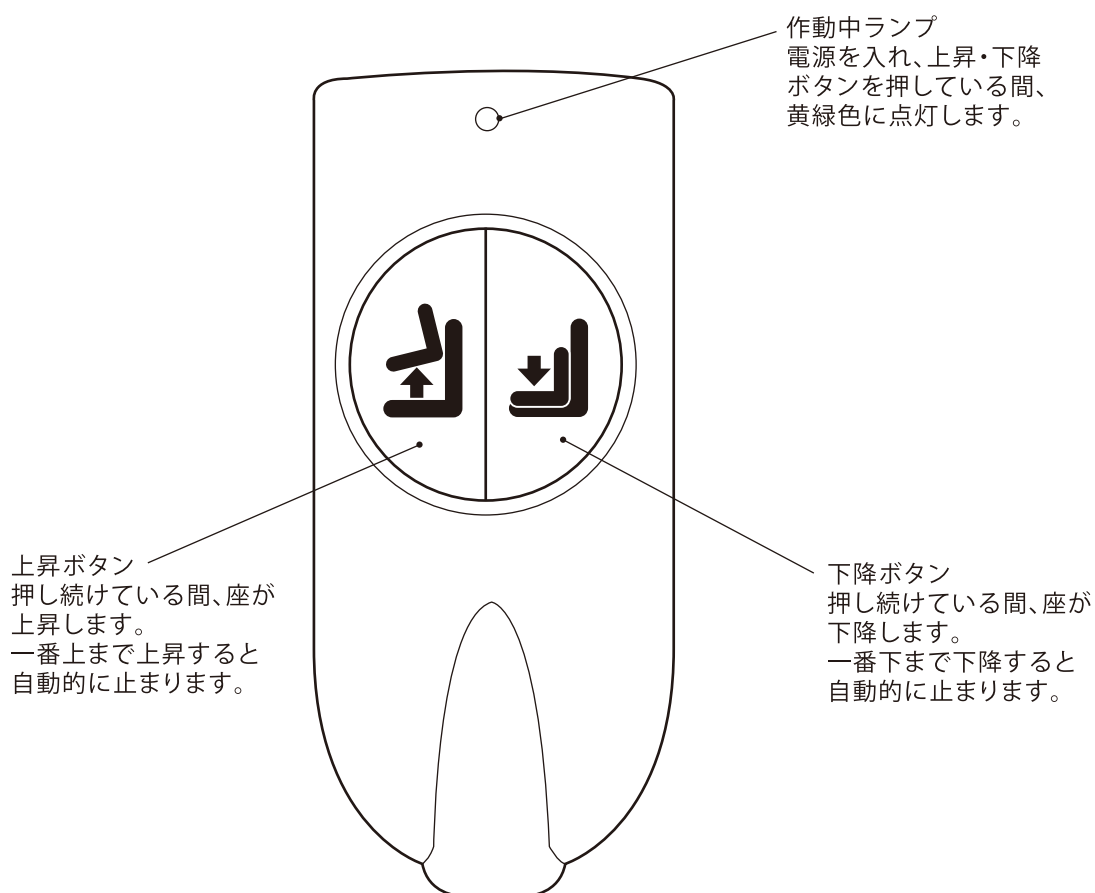


各部のなまえとはたらき

座椅子本体



リモコン



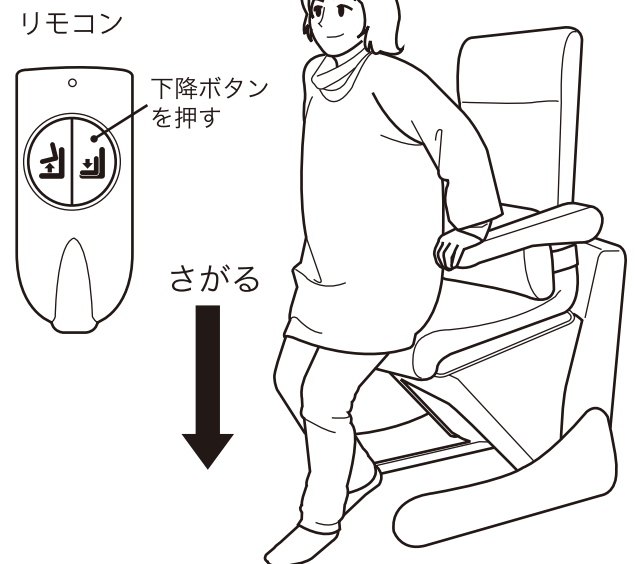
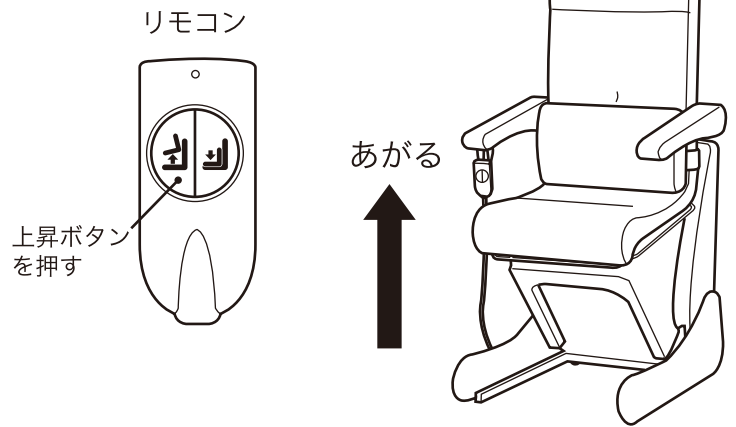
使いかた

電源コードを接続する

- 電源プラグを家庭用コンセント（AC100V）に差し込んで下さい。

座る 立った状態から

- 1 リモコンの上昇ボタンを押す。
 - リモコンの上昇ボタンを押し、座りやすい高さまで座面を上げておきます。
 - 座面はボタンから指を離せば止まります。
- 2 腰を下ろす。
 - 肘掛けに手をかけて腰を下ろします。
 - 膝や腰を曲げてかがみ込む事なく着座する事が出来ます。
- 3 リモコンの下降ボタンを押す
 - リモコンの下降ボタンを押し、お好みの高さで止めて下さい。
 - 座面はボタンから指を離せば止まります。
 - 座面は一番下まで下がると自動的に止まります。



⚠ 注意

- 座面の端に腰掛けしないでください。
 - 安全バーの間に指や物を入れないで下さい。
 - 片側だけに体重をかけないで下さい。
 - 袖に全体重をかけないで下さい。
- バランスを崩して滑り落ちたり、けがや転倒するおそれがあります。

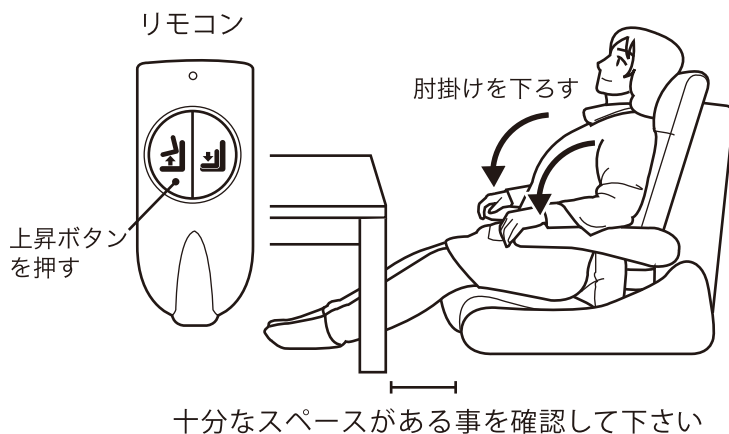
座る 座った状態

- 座椅子の状態では回転機能が働き、座ったまま回転させる事が可能です。
- テーブルからの出入りがスムーズです。
- 座をあげた状態ではストッパー機能が働き、不意に回転しないので安全です。



立つ

- 1 両側の肘掛けを下ろす。
●転倒防止のため、座椅子を上昇させる前に両側の肘掛けを下ろしておきます。
- 2 リモコンの上昇ボタンを押す。
●リモコンの上昇ボタンを押し続け、立ち上がりやすい高さまで上昇させて下さい。
ボタンから指を離したところで止まります。
- 3 肘掛けに手を添えて立ち上がる。
●肘掛けに手を添えると、楽に立ち上がる事が出来ます。



⚠ 注意

- 肘掛けの可動部に指や物を入れないで下さい。
- 座椅子をテーブルから十分離して下さい。
- 座面の端に座って上昇させないで下さい。
- 肘掛けに全体重をかけないで下さい。
バランスを崩して滑り落ちたり、けがや転倒するおそれがあります。



移動

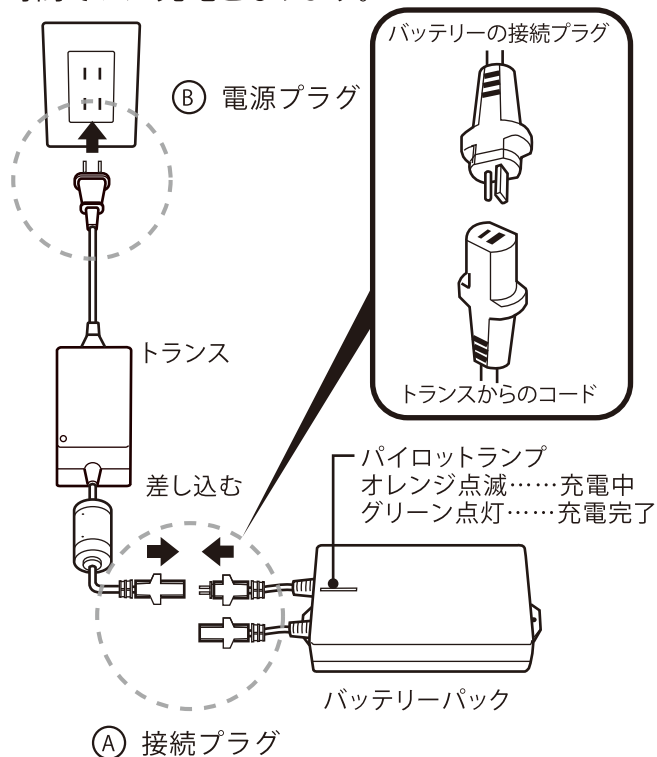
- 1 電源プラグをコンセントから抜く。
●抜いた電源コードが本体に絡まないようにして下さい。
- 2 背に手をかけてゆっくり傾ける。
●本体背面部にあるキャスターが接地するように傾けて下から支えるように持ちます。
- 3 ゆっくりと移動する。
●キャスターが接地している事を確認し、背を下から支えるようにしてゆっくりと移動させて下さい。

⚠ 注意

- 移動中に手を離さないで下さい。
- ゆっくりと移動させて下さい。
- 段差や急な斜面の移動は避けて下さい。
座椅子の転倒により、けがや破損の恐れがあります。



バッテリーパックの接続プラグにトランスからのコードを差し込んで下さい。
約6時間でフル充電となります。



安全上のご注意（必ずお守り下さい）



■発熱・発火・破裂の原因となりますので、次の事は必ず守ってください

- 専用の充電器以外は使用しないで下さい。
- 指定の機器以外には使用しないで下さい。
- 端子部を他の金属（ネックレスやヘアピンなど）と接触させないで下さい。
- ハンマーで叩くなど、強い衝撃を加えたり、変形、落下させないで下さい。
- 高温の場所や火のそばでの充電・使用・放電をしないで下さい。
- 火中投入および、電子レンジやオープンなどで加熱しないで下さい。
- バッテリーを分解しないで下さい。



※バッテリーはご購入の時点では充電されていません。必ずフル充電してからお使いください。

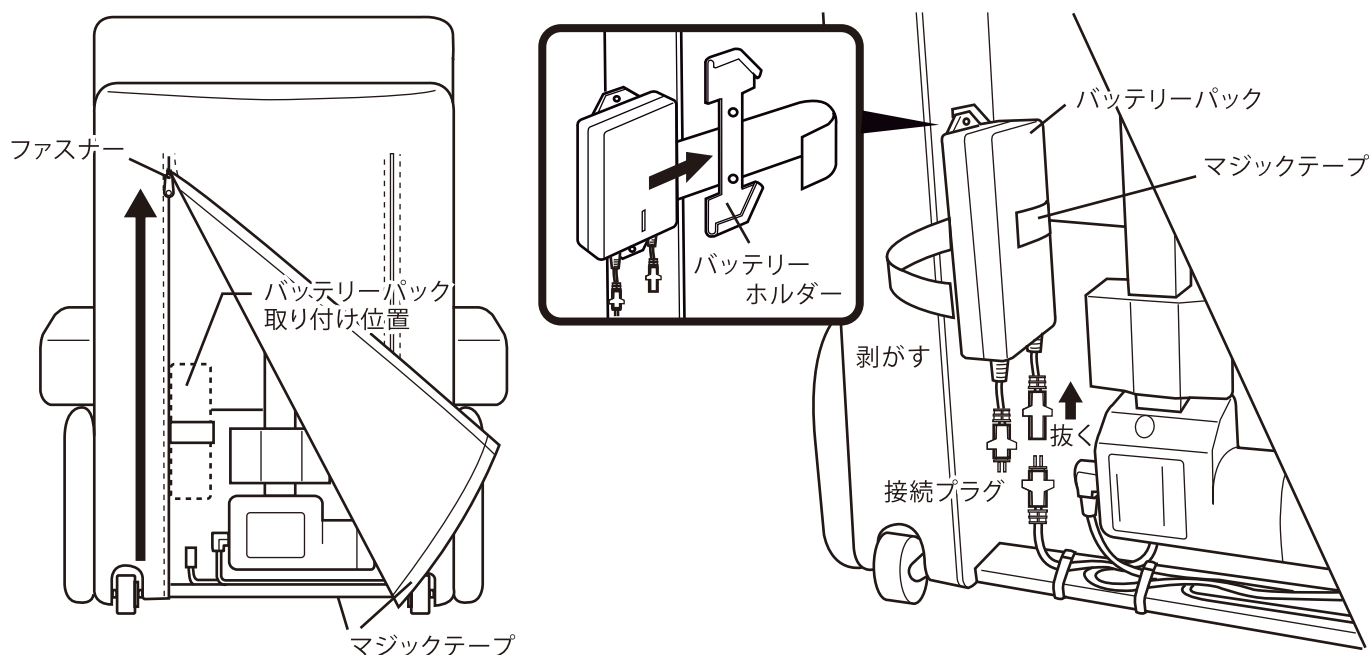
※充電の際は、Aの接続プラグを先に接続してからBの電源プラグをコンセントに差し込んで下さい。

※電源を抜き差しする際は、コード部分を持たず必ずプラグ部分を持って抜き差ししてください。

※充電が終わりましたら速やかに電源プラグを抜き、バッテリーを接続プラグから外して下さい。

バッテリーの取り付け・取り外し

※バッテリーはご購入の時点では充電されていません。ご使用前に必ずフル充電してからお使いください。

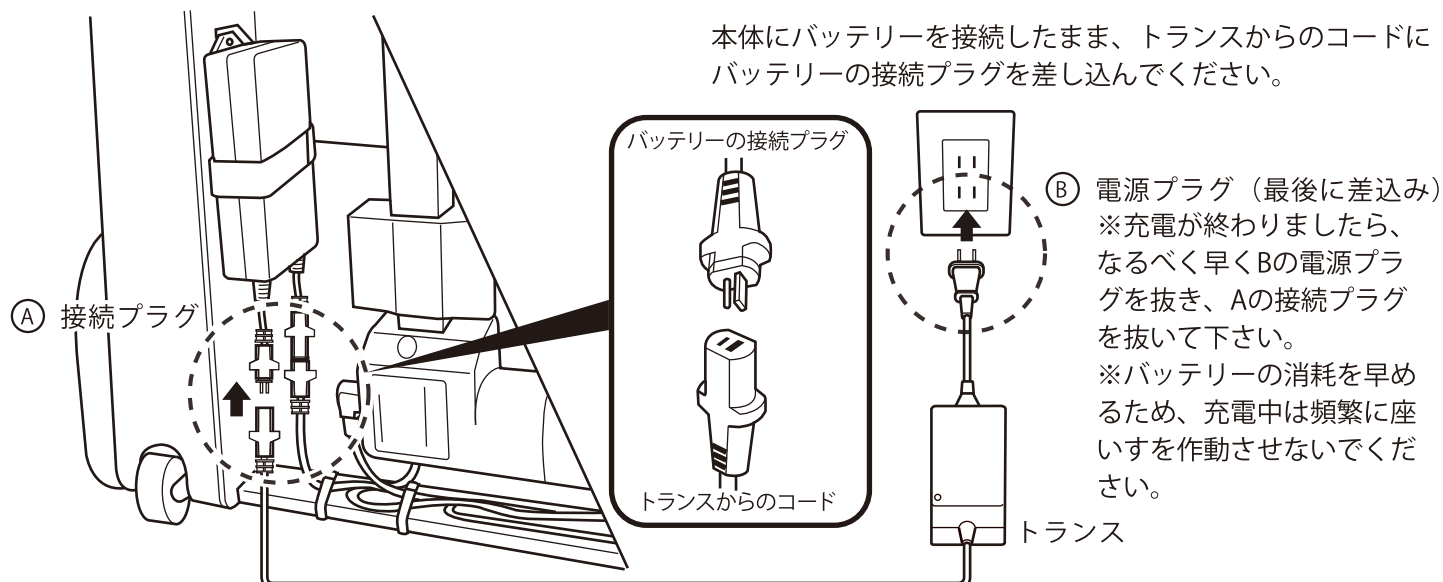


1. 本体背裏にある左側のファスナーを開け、マジックテープを剥がします。

2.本体側の接続プラグをバッテリーに接続し、バッテリーホルダーに装着後、マジックテープで固定してください。
取り外しは逆の手順で行ってください。

座いすにバッテリーを接続したまま充電する場合

本体にバッテリーを接続したまま、トランスからのコードにバッテリーの接続プラグを差し込んでください。



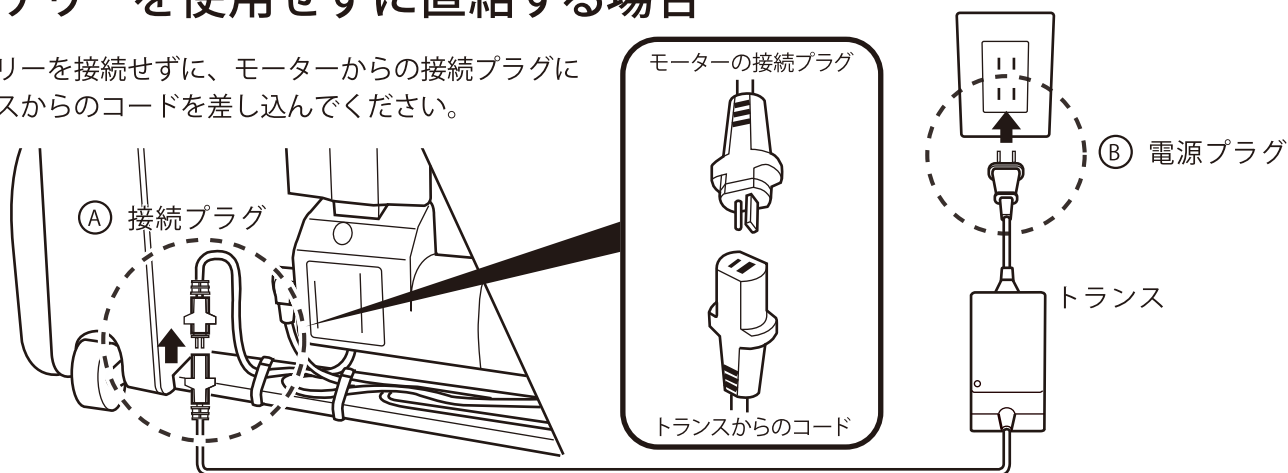
※電源との接続の際は(A)の接続プラグを先に接続してから(B)の電源プラグをコンセントに差し込んで下さい。

※電源を抜き差しする際は、コード部分を持たず必ずプラグ部分を持って抜き差ししてください。

※設置の際は接続プラグやトランス、電源プラグを座面下の駆動部や脚の下などを通さないようご注意ください。また、電源コード接続中は必要以上に本体を回転させないで下さい。からまって断線、故障の原因になります。

バッテリーを使用せずに直結する場合

バッテリーを接続せずに、モーターからの接続プラグにトランスからのコードを差し込んでください。



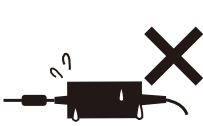
⚠ 注意



① トランス・電源プラグは濡れた手で抜き差ししないで下さい。



④ トランスを落としたり、上に物を置いたりして衝撃を与えないようにして下さい



② トランスを湿気のある所に置いたり水で濡らしたりしないで下さい。



⑤ 電源プラグにほこりがたまると火災の原因となりますので注意して下さい。



③ コード部に脚が絡まないよう注意して下さい。転倒の恐れがあります。



⑥ トランスは使用中熱くなる事がありますが異常ではありません。

お手入れと保管

お手入れ

●ファブリックのお手入れは、布の目に沿ってブラシをかけながら軽く叩いてホコリを浮かせた後、掃除機で吸い取って下さい。粘着式のクリーナーを使用すると、繊維の表面を傷める事がありますのでお避け下さい。

**注意**

お手入れの際は電源プラグをコンセントから抜くこと

感電やけがをすることがあります。

ベンジン・シンナー等で拭いたり、殺虫剤をかけないこと

感電・引火の原因になります。



プラグを抜く



禁止

保管

- 汚れやほこりをとった後、湿気の少ない所に保管してください。(カビやシミの原因になります。)
- 直射日光が当たる所、ストーブなどの近くで直接高温になる所はさけてください。

**警告**

分解・改造・修理をしないこと

火災・感電・けがの原因になります。



故障かなと思ったら

※修理サービスを依頼する前に以下の点をご確認下さい。

こんなときは	調べること	対策
ボタン押しても動かない	●電源プラグが抜けていませんか ●安全装置に物が触れていませんか	→電源プラグをしっかりと差し込む →安全装置に触れている異物を取り除く
リモコンが正常に動作しないも	●ケーブルは接続されていますか ●電源の状態等により誤作動している可能性があります	→ケーブルをしっかりと差し込む →電源プラグをコンセントから一度抜き、もう一度差し込んで下さい。

それでも問題が解決されない場合は、『保証とアフターサービス』の項をご参照下さい。

仕様

MADE IN CHINA

品名		電動起立補助座椅子	本体寸法	座椅子として使用時 幅60×奥行81×高さ78cm 最大上昇時 幅60×奥行81×高さ124cm
形名		のぞみⅡ		
定格	電源	AC100V 50-60Hz		
	消費電力	60W	本体重量	約31kg
耐荷重量		90kg	フレーム素材	スチール
リモコン用コード		約1m	外装張り地	ファブリック(平織布)
電源コード		約4m(延長コード含む)	昇降速度	18mm/秒

保証とアフターサービス (必ずお読みください)

修理・お取り扱いについて

修理やお取り扱い・お手入れに関するご相談は、まずお買い上げの販売点にお申し付けください。

保証書 (別添)

- 保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入 をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、 内容をお読みの後、大切に保管してください。
- 電気部品関係の保証期間はお買い上げの日から1年間です。詳しくは 保証書をご覧ください。

修理を依頼されるときは

電源を切り、使用を中止し必ず電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご相談ください。

■保証期間中は……………

保証書の規定に従って修理させていただきます。

なお、修理に際しましては、販売店に保証書をご提示ください。

■保証期間が過ぎているときは……………

保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

■修理料金のしくみ……………

修理料金は技術量・部品代などで構成されています。

技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料 配送料	商品のある場所へ技術者を派遣、または商品の引き取りと再配送にかかる料金です。

便利メモ	お買い上げ日	年	月	日
	お買い上げ店名	電話 ()	-	

長年ご使用されたら点検をぜひ!

このような
症状はあり
ませんか。

- こげくさい時がある。
- モーターの異常音がある。
- 動作しないときがある。

ご使用
中 止

故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグを抜き、お買い上げの販売店に点検・修理をご相談くだ

販売元

Inter
IMAX 株式会社 馬場家具
インターマックス

群馬県高崎市上並榎町483 〒370-0801
TEL 027-361-0711(代) FAX 027-361-1991

楽いす楽座

販売元

Inter
MAX 株式会社 馬場家具
インターマックス

群馬県高崎市上並榎町483 〒370-0801
TEL 027-361-0711(代) FAX 027-361-1991